

Cisco UCS S3260 ストレージ サーバ

製品概要

Cisco UCS[®] S3260 ストレージ サーバ(図 1)は、サービス プロバイダー、企業・各種機関、および業界特有のストレージが求められる環境に対して、最適化されたストレージを提供できるモジュール型の高密度、高可用性デュアル ノード サーバです。増え続けるデータのニーズに対応する、高密度でコスト効率の高いストレージを可能にします。新次元レベルのデータ集約型ワークロード向けに設計されているため、導入が簡単で、ビッグ データ、データ保護、ソフトウェア定義ドストレージ環境、非構造化スケールアウト データ リポジトリ、メディア ストリーミング、およびコンテンツ配信といった用途に優れた性能を発揮します。

図 1. Cisco UCS S3260 ストレージ サーバ



Cisco UCS S3260 は、最高レベルのデータ可用性とパフォーマンスを実現します。コンパクトな 4 ラックユニット(4RU)フォーム ファクタに Intel[®] Xeon[®] プロセッサ E5-2600 v4 シリーズをベースとした 2 台のサーバ ノードを搭載でき、最大 600 テラバイト(TB)のローカル ストレージを提供します。ドライブはエンタープライズクラスの冗長化ディスク アレイ (RAID)として冗長性を構成することも、パススルー モードの JBOD アーキテクチャとして構成することも可能です。ネットワーク接続は、各サーバのデュアルポート 40 Gbps ノードで提供され、ネットワークアタッチド ストレージ(NAS)と SAN 環境間のデータ移行向けの拡張ユニファイド I/O 機能を搭載しています。

製品の特徴

- Intel Xeon プロセッサ E5-2600 v2 または v4 CPU をベースとするデュアル 2 ソケット サーバ ノード、サーバ ノードあたり最大 36 コア
- サーバ ノードあたり最大 512 GB の DDR3 または DDR4 メモリ(合計 1 TB)
- 高性能 Non-Volatile Memory Express(NVMe)とフラッシュ メモリをサポート
- Cisco UCS Manager でペタバイトまで容易に拡張設定できる、大容量 600 TB データ ストレージ
- ポリシーベースのストレージ管理フレームワークによる、ゼロタッチのキャパシティ オンデマンド
- Cisco UCS 仮想インターフェイス カード(VIC)1300 プラットフォーム組み込みチップを搭載した、デュアルポート 40 Gbps システム I/O コントローラ
- 既存の NAS または SAN ストレージ環境へのイーサネットまたはファイバ チャンネル用ユニファイド I/O
- シスコの双方向(BiDi)トランシーバのサポート、既存の 10 Gbps 配線インフラストラクチャでの 40 Gbps 接続

Cisco UCS S3260 は複数世代に対応できるモジュラ型サーバ アーキテクチャを採用しています(図 2)。シスコのブレードテクノロジーの専門知識や実績を活用し、投資保護を強化します。このため、データを別のシステムに移行することなく、メインシステムコンポーネント(図 3)をアップグレードできます。

図 2. Cisco UCS S3260(空のシャーシ)



図 3. Cisco UCS S3260(すべて搭載)



高度なストレージ管理

Cisco Unified Computing System™ (Cisco UCS) 管理は、ルーチンタスクの自動化によって管理作業と管理コストを大幅に削減し、運用の俊敏性を向上させます。Cisco UCS 管理は、Cisco UCS S3260 およびすべての Cisco UCS サーバのストレージ管理機能を強化します。ストレージプロファイルを使用すると、ストレージディスクの数や、ディスクの割り当ておよび使用方法、その他のストレージパラメータを柔軟に定義できます。ストレージに使用するディスクを選択して仮想ドライブとして構成できます。

物理ディスクの論理的な集合はディスクグループと呼ばれ、ディスクグループ構成ポリシーはディスクグループの作成方法および設定方法を定義します。1つのディスクグループは、複数の仮想ドライブにパーティション分割できます。その場合、オペレーティングシステムには各仮想ドライブが個別の物理デバイスとして表されます。このポリシーで、ディスクグループに使用する RAID レベルを指定します。また、ディスクグループのディスクの手動選択または自動選択とディスクのロールも指定します。この機能によって、オーバーヘッドやライセンスコストを増加させなくても、ストレージリソースを最適化できます。

製品仕様

表 1 に Cisco UCS S3260 ストレージサーバの仕様を示します。

表1. 製品仕様

項目	説明
シャーシ	4RU サーバ
サーバノード	最大 2 つのノード。Cisco UCS S3260 シャーシは次の 2 種類のサーバノードに収納できます。 <ul style="list-style-type: none"> Intel Xeon プロセッサ E5-2600 v4 CPU ベースの M4 サーバノード Intel Xeon プロセッサ E5-2600 v2 CPU ベースの M3 サーバノード
プロセッサ	サーバノードあたり 2 個の Intel Xeon プロセッサ E5-2600 v2 または v4 製品ファミリ CPU <ul style="list-style-type: none"> M4 サーバノードプロセッサ: Intel Xeon プロセッサ E5-2620 v4、E5-2650 v4、E5-2680 v4、E5-2695 v4 M3 サーバノードプロセッサ: Intel Xeon プロセッサ E5-2620 v2、E5-2660 v2、E5-2695 v2
プロセッサコア	1 つのサーバノードあたり最大 36 コア
メモリ	M2 サーバノードの DDR3、または DDR4 Registered DIMM (RDIMM) または Load Reduced DIMM (LRDIMM) で 128 GB、256 GB、または 512 GB の容量を搭載したプロセッサあたり 8 個のデュアルインラインメモリモジュール (DIMM) スロット
NVMe	M4 サーバノードあたり 1 基の 2.5 インチ NVMe 800 GB または 1.6 TB ドライブ
システム I/O コントローラ	オンボード Cisco UCS VIC 1300 プラットフォーム搭載のシステム I/O コントローラ X 2、40 Gbps Quad Small Form-Factor Pluggable (QSFP) ポート (160 Gbps のスループット) X 2

項目	説明
I/O 拡張モジュール	<ul style="list-style-type: none"> デュアル x8 PCIe ハーフハイト、サードパーティアドインカード用ハーフサイズ スロット (注: M4 サーバノードでのみ利用可能、サーバベイ 1 を使用) ストレージ用ユニファイド I/O <ul style="list-style-type: none"> 1 ギガビットおよび 10 ギガビット イーサネットまたは 8 Gbps および 16 Gbps ファイバ チャネル PCIe ベースのフラッシュ メモリをサポートするアプリケーション アクセラレーション <ul style="list-style-type: none"> 1000、3200、または 6400 GB
RAID コントローラ	<ul style="list-style-type: none"> M3 サーバ ノード: Cisco 12 Gbps RAID、SAS ホスト バス アダプタ (HBA)、LSI 3108 RAID オンチップ (ROC) コントローラ M4 サーバ ノード: 4 GB RAID キャッシュ搭載 LSI 3316 ROC コントローラ コントローラは RAID 0、1、5、10、50、60、および JBOD モードをサポート、システムに装備されたすべてのドライブにエンタープライズクラスのデータ保護を提供
ドライブ	<ul style="list-style-type: none"> 上部からアクセス可能で、ホットスワップ可能な 3.5 インチの 4 TB、6 TB、8 TB、または 10 TB 7200 rpm NL-SAS ハードディスクドライブ (HDD) が最大 56 基 上部からアクセス可能で、ホットスワップ可能な 400 GB、800 GB、1.6 TB、または 3.2 TB SAS ソリッド ステート ディスク (SSD) が最大 28 基 背面アクセス可能で、ホットスワップ可能な 2.5 インチの 120 GB または 480 GB SATA または 1.6 TB SSD ドライブ が最大 2 基 (1 サーバ ノードあたり) <p>注: これらのブートドライブは、M3 サーバ ノードでは Intel プラットフォーム コントローラ ハブ (PCH) に接続されたソフトウェア RAID を、M4 サーバ ノードでは M4 サーバ ノード上の RAID コントローラに接続されたハードウェア RAID をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> すべてのドライブは、ホットプラグ可能です。
ディスク拡張モジュール	<ul style="list-style-type: none"> 背面アクセス可能で、ホットスワップ可能な 3.5 インチ 4 TB、6 TB、8 TB、10 TB 7200 rpm NL-SAS HDD を最大 4 基搭載し、データ ストレージ容量を拡張します (注: これらのドライブはサーバベイ 2 に取り付けられます)。
電源ユニット	<ul style="list-style-type: none"> ホットプラグ可能な、N+N 冗長 1050 W 80 PLUS プラチナ効率の電源 4 台
Cisco Integrated Management Controller (IMC)	<p>統合型ベースボード管理コントローラ (BMC)</p> <ul style="list-style-type: none"> IPMI 2.0 に準拠した管理および制御 10/100/1000 イーサネット アウトオブバンド管理インターフェイス X 1 管理コマンドライン インターフェイス (CLI) 対応および Web GUI 管理ツール搭載 リモート キーボード、ビデオ、およびマウス (KVM) HTML5 インターフェイス
プロトコル	<ul style="list-style-type: none"> ファイバ チャネル、Fibre Channel over Ethernet (FCoE)、Network File System (NFS)、サーバ メッセージ ブロック (SMB)、SMB Direct、Small Computer System Interface over IP (iSCSI)
物理ユニット	<ul style="list-style-type: none"> 4RU X 32 インチ (高さ X 奥行) ツール不要なサーバ ノード、システム I/O コントローラ、使いやすいラッチ構造、ホットスワップおよびホットプラグ可能なコンポーネントで実現する高い信頼性、可用性、有用性 (RAS) の機能
オペレーティング システム	<ul style="list-style-type: none"> Microsoft Windows Server 2012、Red Hat Enterprise Linux、SUSE Linux、または VMware vSphere

目標の達成を支援する Cisco Capital ファイナンス プログラム

Cisco Capital[®] は、目的達成と競争力の維持に必要なテクノロジーの調達をサポートします。設備投資 (CapEx) の削減、企業の成長促進、投資と ROI の最適化を支援します。Cisco Capital のファイナンス プログラムにより、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、および関連するサードパーティ製機器を柔軟に購入することができます。また、それらの購入を 1 つにまとめた計画的なお支払い方法をご用意しています。Cisco Capital ファイナンスは、世界 100 カ国以上でご利用いただけます。詳細はこちら。

関連情報

Cisco UCS S3260 ストレージ サーバの詳細については、最寄りのシスコ代理店にお問い合わせいただくか、http://www.cisco.com/c/ja_jp/products/servers-unified-computing/ucs-S3260-storage-server/index.html をご覧ください。



Intel® Xeon® プロセッサー
搭載 Cisco UCS

©2016 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は 2016 年 11 月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107 - 6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先